

平成19年度9月補正予算の概要について

(19.9.10)

平成19年度9月補正予算の査定を終了しましたので、その概要を発表いたします。

今回の補正予算の主な内容としましては、

まず、将来の本県産業を担うものづくり人材を育成するため、会津工業高等学校及び喜多方工業高等学校と会津地域の半導体関連産業を中心とした地元企業、さらには大学や行政機関が連携し、長期インターンシップや企業技術者による授業等を実施する実践的な人材育成事業について所要の経費を計上いたしました。

次に、地域における障がい者の自立した生活を実現するため、障がい者が働いて得る工賃水準の向上を目指す「障がい者工賃向上計画」を策定するとともに、工賃の向上に取り組む事業所に対する講座の開催等による支援、さらには郡山高等技術専門校を活用した障がい者職業能力開発事業等について所要の経費を計上いたしました。

また、公共事業など国庫補助事業の確定があったものについても整理することとしたところであります。

以上により、一般会計における補正予算の総額は、15億1千9百万円で、本年度予算の累計は、8,532億6千3百万円となります。

資 料

平成19年度9月補正予算主要事業一覧

(単位 千円)

- 1 ものづくり人材育成地域産業連携事業（教育庁） 14,070
 本県の産業を担う将来の専門的職業人を育成するため、会津地域において半導体関連企業と県立工業高校が連携して実践的な人材育成事業を展開する。
- 2 障がい者工賃向上計画支援事業（保健福祉部） 937
 地域における障がい者の自立した生活を実現するため、障がい者の工賃水準の向上を目指す「障がい者工賃向上計画」を策定するとともに、当該計画に沿って工賃向上に取り組む事業所の支援を計画的に実施する。
- 3 障がい者委託訓練事業（商工労働部） 12,944
 障がい者に対する就労を支援するため、郡山高等技術専門校を活用した障がい者職業能力開発事業の拠点づくりと、障がい者委託訓練の拡充を行う。
- 4 公共事業・県単公共事業・維持補修費

(単位 千円)

| | | 農林水産部 | 土木部 | 計 |
|----------|-----|------------|------------|-------------|
| 普通建設事業 | 補正額 | 16,953 | 1,542,022 | 1,558,975 |
| | 累計額 | 25,342,970 | 29,904,056 | 55,247,026 |
| 災害復旧事業 | 補正額 | 0 | 0 | 0 |
| | 累計額 | 2,055,336 | 7,215,719 | 9,271,055 |
| 国直轄事業負担金 | 補正額 | 0 | 0 | 0 |
| | 累計額 | 9,218,738 | 16,003,030 | 25,221,768 |
| 公共事業計 | 補正額 | 16,953 | 1,542,022 | 1,558,975 |
| | 累計額 | 36,617,044 | 53,122,805 | 89,739,849 |
| 県単公共事業 | 補正額 | 583 | △ 406,590 | △ 406,007 |
| | 累計額 | 2,915,728 | 30,940,428 | 33,856,156 |
| 合 計 | 補正額 | 17,536 | 1,135,432 | 1,152,968 |
| | 累計額 | 39,532,772 | 84,063,233 | 123,596,005 |
| 維持補修費 | 補正額 | — | 58,500 | 58,500 |
| | 累計額 | — | 10,209,303 | 10,209,303 |

9月補正予算（一般会計）の概要

（単位 百万円）

1 予 算 規 模

| | |
|-----------|--------------|
| 補 正 額 | 1, 5 1 9 |
| 本年度予算現計額 | 8 5 1, 7 4 4 |
| 本年度予算累計額 | 8 5 3, 2 6 3 |
| 前年度同期比増減額 | △ 2 0, 7 7 1 |
| 前年度同期比増減率 | △ 2. 4 % |

2 補正額の財源内訳

| | |
|---------|----------|
| 分担金・負担金 | 2 5 8 |
| 国庫支出金 | 1, 0 6 4 |
| 繰 越 金 | 4 3 7 |
| 県 債 | △ 3 7 2 |
| そ の 他 | 1 3 2 |

（注）表示単位未満の端数については、記載区分毎に四捨五入している。